



令和4年度御嵩町行政懇談会

事前質問の回答

【質問概要】

- 令和4年度当初予算について
- 新庁舎等整備事業について
- 空家対策について
- リニア中央新幹線事業について
- 御嵩町の水道料金について
- 伏見小学校大規模改造工事について
- 名鉄広見線について
- 町長選挙について

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○令和4年度当初予算について		
1	新庁舎以外に使われるインフラ予算が明確になっていない(ほっとみたけ4月号)。 新庁舎建設予算のために、通常必要な予算が削られたり、先送りしていないか心配。	総務防災課	令和4年度当初予算では、新庁舎の整備など大型事業を実施する中でも、町民のみなさんの安全・安心に係る社会インフラ事業に対する予算や保育・教育環境の向上に向けた事業などに、優先的に財源を振り分けています。また、新庁舎等整備関連予算と亜炭鉱跡対策関連予算を除いた予算は、68.2億円となっています。この額は、対前年度比で2.2億円の増、直近5年間と比較しても最大の額であり、実施すべき事業に必要な予算を確保しています。 ほっとみたけでは紙面の都合上、細かな部分を省略した概要をお知らせしていますが、ホームページでは、当初予算のインフラ予算のうちの主要な施策や新庁舎整備関連経費をお示した資料を掲載しておりますので、そちらもぜひご覧ください。
	○新庁舎等整備事業について		
2	新庁舎等の建設予定地は水害ハザードマップでは浸水想定区域になっている。大規模水害発生時には、アクセスを含めどのように対応されるか。	総務防災課	新庁舎等建設予定地は、基盤造成工事により敷地の高さを平均2.5m程度高くし浸水対策に備えます。また、第1次緊急輸送道路でもある国道21号バイパスとの交差点部に新たに信号機を設置し、災害時等におけるアクセスを確保します。
3	御嵩町庁舎の新築移転はなぜいま必要か。 現在の庁舎を耐震補強し、町民の財政負担を軽減することが重要ではないか。	総務防災課	築40年以上経過する現庁舎は、平成24年度に実施した耐震診断の結果、南海トラフ巨大地震(震度6弱)の発生により「倒壊又は崩壊する危険性が高い」とされ、地震への対策が喫緊の課題となっています。 また、現庁舎はエレベーターの未整備など車いすやベビーカーの利用者、高齢者に配慮したバリアフリーに十分な対応ができていないこと、駐車場不足、施設の狭あい化など様々な課題を抱えています。特に災害対策本部を設置する庁舎には、町民の安全・安心を守るための防災拠点としての役割が求められ、これらの機能を十分に発揮できる庁舎を速やかに整備する必要があります。町民の財政負担軽減を念頭に、引き続き町民の皆様の理解を得ながら事業を進めてまいります。
4	庁舎の新築・移転費用は年々水増し、高齢化が進む御嵩町民、将来を担う子どもたちにも大きな負担がかかる。 もう一度再考する考えはあるか。	総務防災課	※No.3回答のとおり

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○新庁舎等整備事業について		
5	新庁舎を基にした21号バイパスもからめた将来のまちづくりの計画を教えてください。	総務防災課 まちづくり課	新庁舎建設予定地は、国道21号バイパスに隣接し、まちのシンボルとしてのPR効果が高い場所です。また周辺は、名鉄広見線御嵩駅や中山道御嶽宿、国重要文化財願興寺などの観光資源に近いことから、人と人が交流しにぎわいが創出される良好な立地条件となっています。新庁舎に併せて整備する防災広場や町民交流スペース等を活用し、まちづくり団体の活動支援やイベント開催等を進めてまいります。
6	新庁舎関連の費用として78億円とされているが、木材費、児童館、保育園建設費は含まれていないとされている。最終的な庁舎の総額はいくらになるのか。	総務防災課 福祉課	新庁舎等整備に係る事業費については、造成工事や建築費(木材費含む)等を含め、現在72億円と試算しています。また、児童館建設に係る事業費については、現在1.4億円と試算しています。昨今の社会情勢により建設費の高騰が危惧されますが、引き続き効率的・効果的な事業執行に努めるとともに、有利な地方債や補助金等を活用し将来の財政負担軽減を図ってまいります。なお、保育園は民間事業者が費用負担し建設するもので、現在事業者において実施設計中と報告を受けています。
	○空家対策について		
7	倒壊の危険や破損して害獣の棲みつきそうな空家をみかける。強制撤去を含め、対策状況と新たな取組みがあれば説明してほしい。	総務防災課 企画課	直ちに人命等に危険を及ぼす可能性のある空家に関しては、空家等適正管理審議会の意見を踏まえ、特定空家に認定しており、所有者との面会などを通じ、早急な対応を促している。 それ以外の空家に関しても、水道の利用状況などを踏まえて空家を特定し、所有者に対して解体を含めた適正管理に係る通知文書の発送を行っている。その際には、町内業者の紹介を行うなど、早期解消に向けた取り組みを進めている。
	○リニア中央新幹線事業について		
8	リニア・トンネル掘削残土置き場(美佐野・次月地区)における希少野生動植物種の保護対策は、御嵩町としてどの段階まですすんでいるか。	企画課 環境モデル都市推進室	置き場計画地における希少野生動植物種の保護対策については、動植物に関する四季調査が終了し、今年度はこれまでの調査で確認された動植物をさらに詳しく調査し、設計・対策に反映するものとJR東海から聞いております。JR東海の対策については内容を確認し、町としての意見を提出していきます。
9	JR東海任せにせず、トンネル掘削工事が始まる前に(前質問)対策は終了できるか。	企画課 環境モデル都市推進室	工事着手前に整理された対策が公表され、工事説明会を行うとの説明を受けています。工事着手前には必要な対策は講じられるものと認識しています。なお、対策の一部は工事を行いながら進めることも想定されます。

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○リニア中央新幹線事業について		
10	環境保全課の職員は現地に足を運び、JR東海に対してどのような指示をだしているか。 環境保全対策が充分でない限り、候補地A・Bにトンネル掘削残土を永久保管しないほしい。	企画課 環境モデル都市推進室	本町も現地に足は運んでおりますが、現時点ではJR東海の詳細設計、環境保全対策等が本町に情報提供されていない状況です。本町の意見についてはJR東海の詳細設計、環境保全対策等の内容を確認した後、提出していきます。
11	「受入を前提とした協議」について、議会でも「要対策土を受け入れるメリットは無い」と発言されるなか、御嵩町にとってメリットがないのになぜ受入れ前提での検討となるのか。	企画課	受け入れを前提に協議を進める理由について詳しく掲載したほっとみたけ（令和3年10月号）「町長月記」の抜粋したものをご紹介します <ul style="list-style-type: none"> 一． 自然由来の土であること。 一． 御嵩町の工区から発生する土であること。 一． 産業廃棄物処分場問題の際「何故、全国の廃棄物を御嵩町で…？」と疑義を呈した。そういう意味で、論理には整合性を持たせなければならないこと。 一． 反対の声はあれど、解決策はないこと。私の立場も消極的賛成です。 一． 当初より、これは町民に判断を委ねる性質の問題ではないと考えていたこと。 一． 専門家と話ができて、一定の理解と納得ができたこと。専門家とは、リニア中央新幹線事業に直接関わっていない、地盤工学、水環境学、土壌環境学の先生方です。 一． 御嵩町は昭和53年、原町政の時代から、リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会の一員として、歴史を重ねてきたこと。 一． 本年7月15日、岐阜県期成同盟会に於いて、説明会など「スケジュールありきではなく」との知事の発言がありました。また、決議6項目目で、発生土に関連し“工事の安全対策に万全を尽くすとともに、沿線自治体及び住民に対し、丁寧な説明及び情報提供に努めること”の一文が含まれ決議されたこと。などが主な理由です。
12	要対策土を遮水シートで封じ込めるJR東海の提案に対して、御嵩町は了承しているか。	企画課	今の段階で完全に了承しているわけではありません。一方、御嵩町で発生するリニア発生土の処分や処理については大きな課題であり、専門家に遮水シートによる封じ込めが一般的且つ良い方法であること等が確認できましたので、受け入れを前提に協議を進めることとしております。将来に亘り安全であることや、対策が十分であるかについてはフォーラムを通じ、有識者の方とともに皆様と確認を進めてまいりたいと考えています。

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○リニア中央新幹線事業について		
13	(質問8を)了承しているならば、町長自らシート接合部の耐久性、シートの耐久性を説明してほしい。町長がどの程度理解して要対策土を許可しようとしているのかを知りたい。 (質問8を)了承していないのであれば、要対策土の保管に反対してほしい。	企画課	JR東海に接合部の耐久性、シートの耐久性について詳しい説明を求め、またその客観的な妥当性を有識者とともに確認してまいります。これまでの意見交換会や説明会でも関連したご意見、ご質問をいただいておりますので、フォーラムの協議テーマになることを想定しています。
14	東南海地震に対して、シートの耐久性(材質・接合部)は充分と考えているか。	企画課	JR東海に地震や豪雨の影響について詳しい説明を求め、またその客観的な妥当性を有識者とともに確認してまいります。これまでの意見交換会や説明会でも関連したご意見、ご質問をいただいておりますので、フォーラムの協議テーマになることを想定しています。
15	昨年町長は「そのうち要対策土の有害金属除去技術が進んで、除去できるだろう」と答弁されたが、有害金属を含む膨大なトンネル残土を無害化する技術とその諸費用は、JR東海が負担すると考えてよいか。	企画課	JR東海からは対策土を含む発生土置き場については同社が恒久的に管理する計画との説明を受けております。発生土置き場が計画に沿って進んだ場合は、JR東海が自社所有地の管理に必要な対策を適切に行うものと思われませんが、技術の進歩や管理の状況によっては、本町としても適宜申し入れや協議を行っていく所存です。
16	「リニア中央新幹線事業」とは具体的に何を指すのか。	企画課	リニア中央新幹線は、全国新幹線鉄道整備法に基づいて国が計画した新幹線鉄道(平成23年5月に決定された整備計画)であり、その事業主体としてJR東海が指名され、建設を指示されたものです。目的・効果は、地域間の移動時間を大幅に短縮し、我が国のビジネス・観光の交流を促進することで、地域の産業や社会に大きな効果をもたらすことなどです。 本町としては、当事業の役割の重要性に鑑み、リニア中央新幹線の本線が通過する自治体として協力を求められており、トンネル掘削に伴う発生土という大きな課題に取り組んでいます。ご理解をいただくため、令和4年度にはフォーラム形式にて説明・協議を展開することとしており、行政懇談会にてフォーラムについて説明するものです。
17	候補地A・Bにトンネル掘削土が永久保管された場合、御嵩町は有害金属を含む地下水が可児川に流れ込まないようにJR東海とは別に地下水を採取するボーリングを行い、抜き打ち若しくは定期的検査を実施する考えはあるか。 JR東海任せにするのか。	企画課 住民環境課	町では、独自に候補地Bに関係する地下水や河川の水質を継続的に把握していくことが必要だと考えています。そのため、令和4年度に候補地B周辺の地下水や可児川などの流域河川の水質検査を実施いたします。この場合に地下水の検査は、JRが、地下水を採取する観測井を設ける予定ですので、それを活用し、検査していく予定です。

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○リニア中央新幹線事業について		
18	現在、押山ヤード工事現場の手前に柵が設けられており、住民の立ち入りは制限されている。工事終了後は、その後自然環境がどのように変わっていくのか経過観察するために自由に出入りしたいと思う。御嵩町からJR東海に対して、住民が自由に出入りできるように申し入れをしてほしい。	企画課	現在はヤード整備をはじめとしたりニア関連工事が交通規制を伴い行われておりますが、工事終了後は、町道の交通規制は終了し、町道の通行は可能となります。なお、JR東海ほかの民有地については、立ち入りや通り抜け等が難しい場合もあるかと思われま。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。
19	将来、御嵩町に財政負担(要対策土に起因する負担)が強られることが無いように、処理技術の確立に向けて期限を区切って行動し、その費用はJR東海が負担するという契約書を締結してほしい。	企画課	発生土置き場が現実的となる場合は、財政面だけでなく、環境面、防災面、各方面で必要となる項目を整理し、JR東海と協定や覚書の締結が必要であると認識しています。
	○御嵩町の水道料金について		
20	水道料金が高いと感じる。他の市町村と比較して妥当かどうか検討してほしい。	上下水道課	<p>岐阜県内で、本町の水道料金は他の市町村と比較して高い水準にあると認識しています。本町の水道料金の設定に影響を与える大きな要因として、1.地理的条件 2.県営水道からの水の購入が挙げられます。</p> <p>1.地理的条件 本町の地形は、東西に長く南北に高低差のある地形となっています。そのなかで、本町は県営水道から受水し、標高の低い所から高い所へ水道水をポンプで送水して、各ご家庭に供給する形態となっています。その為、他市町村の水道事業に比べ配水管、送水施設、配水施設等の多くの施設が必要となり、稼働する費用も必要となっております。</p> <p>2. 県営水道からの水の購入 御嵩町の上水道は昭和63年より県営水道(岐阜県東部広域水道)から水を購入し皆様の各ご家庭に供給しています。 地下水等の豊富な市町村は、容易に取水でき、さらに地理的条件が良ければ、比較的安価に水道水を供給することが可能ですが、残念ながら、本町には豊富な水源もありません。</p> <p>各市町村の水道料金は、水道事業の運営に必要な経費を使用水量等に応じてお客様に負担して頂くよう設定されています。 そのため、水道料金には市町村に格差があります。本町の水道料金もこのような条件のもと適切に設定しておりますので、ご理解をお願い致します。</p>

行政懇談会 事前質問

No.	質問(要約)	担当課	回答
	○伏見小学校大規模改造工事について		
21	伏見小学校校舎大規模改造の嘆願書を受けての町の対応はどうなったのか。	学校教育課	昨年度の行政懇談会が中止となり、書面や動画配信などで公表した資料において、「計画が順調に進めば、令和6年度から改造後の校舎が使用できるようになる」との説明を差し上げましたが、その後、このスケジュール通りに事業を進めることができない状況となっていたことから、令和4年度の当初予算には、伏見小学校大規模改造の関連予算は計上されておりません。しかし現在では、事業を開始できる状況が整ってきたとの認識をしており、今年度(令和4年度)中には補正予算対応により予算を確保し、工事発注を目指してまいります。
	○名鉄広見線について		
22	名鉄広見線継続のための具体策について、ぜひ検討を進めてほしい。	企画課	名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅間)については、収支改善と維持存続のため、引き続き沿線市町である可児市、八百津町とともに、具体策も含めて名鉄と検討及び協議を進めてまいります。
	○町長選挙について		
23	次回の町長選挙に「出馬」されるか。又は「出馬したい」と考えているか。	町長	現時点では、何も考えていません。

新型コロナワクチン接種の状況 (R4.5.1現在)

- 町民における接種を受けた方の割合 (12歳以上16,353人中)
 - 初回接種 (1・2回目) 15,202人/16,353人 (93%)
 - 追加接種 (3回目) 11,144人/16,353人 (68.1%)

ワクチン接種により、高い感染予防効果があると報告されています。
未接種の方は、接種についてご検討ください。

※接種券は2回目接種後、6カ月経過日を目途に発送しています。

【問い合わせ先】

御嵩町新型コロナワクチン専用ダイヤル

TEL：0574-66-1450、0574-66-1455 (平日9時00分～17時00分)





正しく使おう マスク!



- ①鼻の形に合わせ
すき間をふさぐ
- ②あご下まで伸ばし顔に
すき間なくフィットさせる

ポイント
会話時は必ず着用!

- ・鼻出しマスク× あごマスク×
- ・着けたら外側は触らない
- ・ひもを持って着脱
- ・品質の確かな、できれば不織布を



こまめにしよう 手洗い・手指消毒!

こんなタイミングでは必ず!

- ・共用物に触った後
- ・食事の前後
- ・公共交通機関の利用後 など



指先・爪の間・指の間や手首も忘れずに洗いましょう!



目指そうゼロ密!

一つの密でも避けましょう!!



密接

マスクなし× 大声×



密集

大人数× 近距離×



密閉

換気が悪い× 狭い所×

①換気の悪い
密閉空間



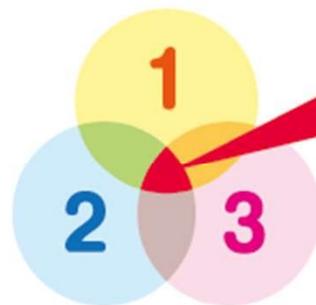
②多数が集まる
密集場所



③間近で会話や
発声をする
密接場面



新型コロナウイルスへの対策として、クラスター(集団)の発生を防止することが重要です。
日頃の生活の中で3つの「密」が重ならないよう工夫しましょう。



3つの条件がそろう場所が
クラスター(集団)発生の
リスクが高い!

※3つの条件のほか、共同で使う物品には
消毒などを行ってください。

